

習性の特徴は闘争性が激しく、フィールドでも、しばしば共食いが見られる。夜間に行動は活発になる。

食性：食性は動物性であり、まれに植物性もある。飼料生物は巻貝、二枚貝類、エビ、カニ類が主である。他にヤドカリ、コガイなどの捕食例も多い。また魚類も捕食する。食性の面で競合関係にあるのがベニツケガニ類、アシハラガニがあげられる。

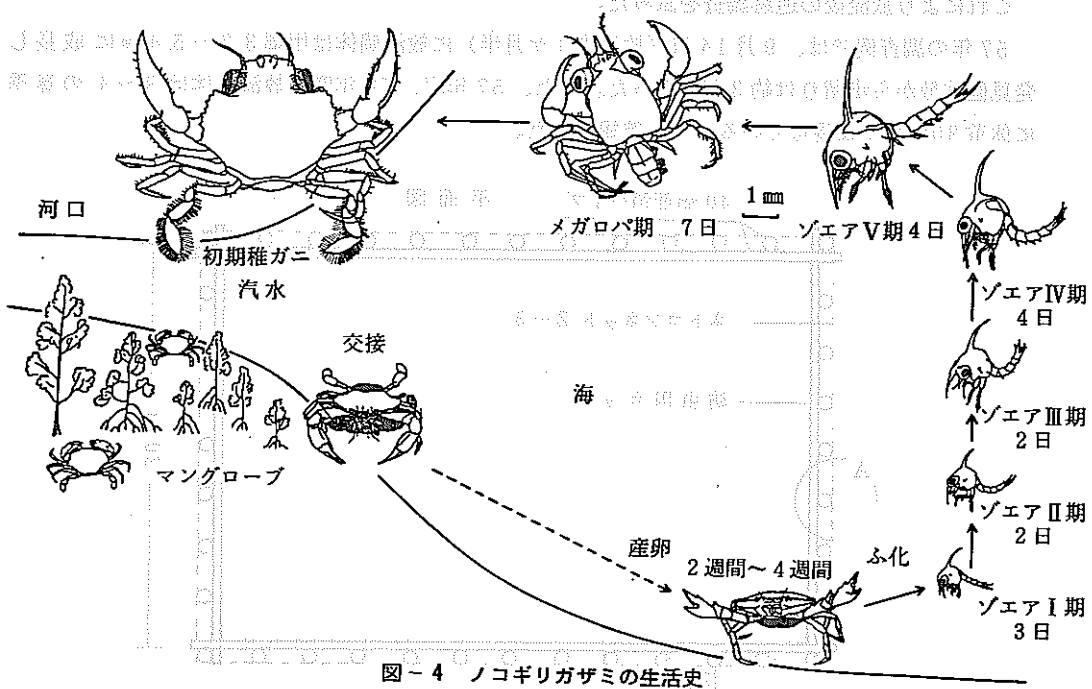


図-4 ノコギリガザミの生活史

#### (7) ノコギリガザミの種苗放流試験

石垣市・八重山漁協は昭和57年から毎年本土産ノコギリガザミの種苗放流を実施している。種苗は日本栽培漁業協会玉野事業場から配布を受けた。輸送は無水輸送で所要時間は12~19時間を要し、輸送種苗の生残率は良好で80~90%であった。種苗の受入、中間育成、放流については表-8のとうりである。

表-8 種苗放流概要

試験地	種苗受入 年月日	収容尾数(サイズ)	放年 月 日	放流日	放流尾数(サイズ)	生残率
石垣島名蔵	57年7月8日	50,000 (C1)	8月8日	57年7月27日	C1 15,000 (15.3mm)	33%
"	7月22日				C8	
"	58年7月20日	19,200 (C1~C2)	58年9月3日	58年9月3日	1,000 (36.2mm)	-
"	6月27日				C6	
"	59年6月18日	116,000 (C1~C3)	59年7月18日	59年7月18日	14,800 (19.3mm)	12.8
石垣島名蔵	60年10月22日	3,500 (M~C3)	60年11月21日	60年11月21日	80 (16.2mm)	2.2
西表島船浦	"	3,500 ( " )	"	60年10月22日	2,000	-
宮古島入江	"	3,500 ( " )	"	60年11月21日	C6 11,500 (20mm)	38%